

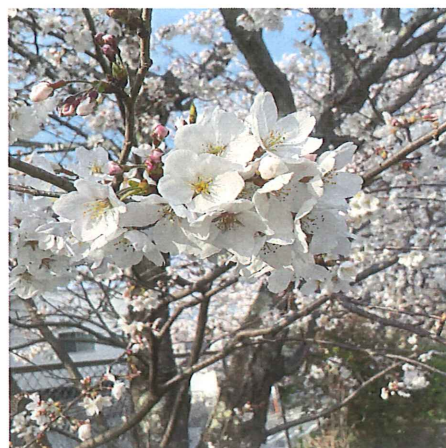




するーの善配ちしたん案とス〇気と分ないはがす  
 てこあ顔をりへそしだし思しさにしもくまごいるい  
 いとりを尽、ルうねかたうパンなて落なし自らのつ  
 ますにがてす用一表と転このにたて何込、がでし樂へ  
 感謝しー癒さをの常応いヘル本て私：べら様子でりてれくに、  
 な笑顔をたがけてい寄様のま、るうん食歩想のた。ま境に日るく  
 今う「元ますの添変し心よかべいいを。ま境に日るく  
 日もつ気が。添変し心よかべいいを。ま境に日るく  
 元てが。添変し心よかべいいを。ま境に日るく  
 気い出へっ化たなうね？たてか食へしに行々利3  
 にたたるてに。しにえ、い近らベルた元かの用品  
 訪だよパ、気私かな、となく、てパ、気れ食者調  
 問けー！最をた嬉っな提あの〇元！気がて材様理



訪問介護



てとれをのも  
 く元鑑皆桜春  
 だ気嬉賞様の風  
 さにしでも見が  
 いなき送頃心  
 まるた迎を地  
 した、様車迎よ  
 と、「でのえい  
 笑き、車ま季  
 顔れ、「窓し節  
 もい今かた。なり  
 満な年ら。なり  
 開桜も沢ごり、  
 にを桜山利、  
 語見がの用今  
 っる見桜者年

ティサービス

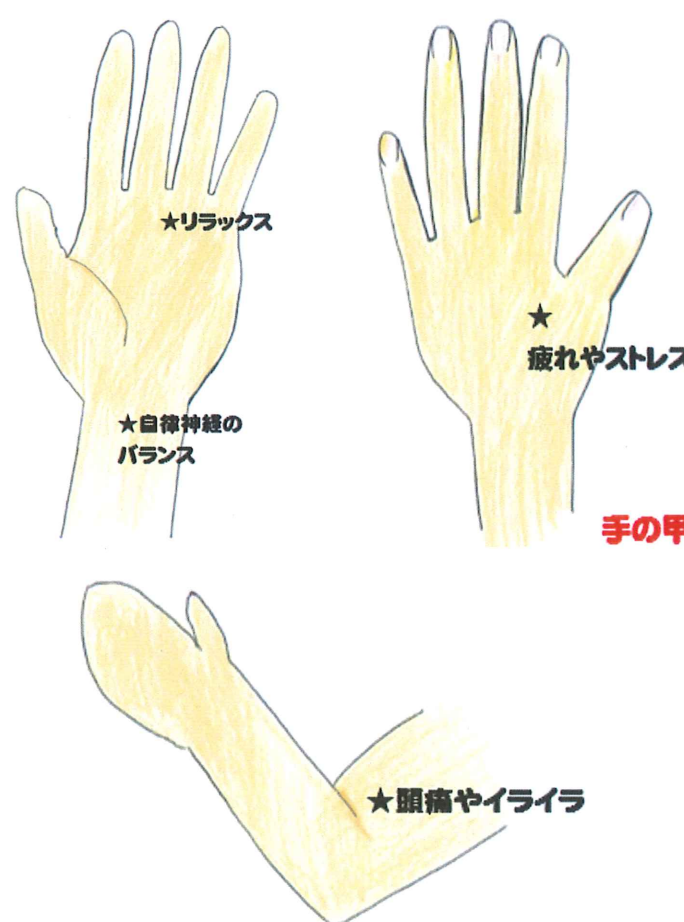


苦情結果報告  
 令和五年 一〜三月  
 苦情件数 〇件

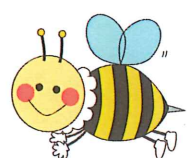
季節の変わり目  
 なので体調に気を付けて  
 過ごしましょう



- 肩こり(△山谷)  
 手の甲の親指と人差し指の骨が交わる部分、ややへこんだところ
- 頭痛(列欠)  
 二手首の内側にある一番上のシワから指二本分下、脈がふれるところ
- 肩こり(手三里)  
 ひじを曲げた時にできるシワの外端から親指に向かた指三本のところ
- 首こり(翳風)  
 こ耳たぶの裏側の耳の付け根の部分でへ



はるり、自っ、な  
 ツこ、お律てル心°周  
 ボとが風神し面に°周  
 押し効呂経まをス変り  
 し効呂経まをス変り  
 を果にをいませる。自  
 紹的浸整ます。自立  
 介とやかえる。立神  
 介とやかえる。立神  
 介とやかえる。立神  
 介とやかえる。立神



医務室

